



生産終了予定商品

メモ리카ード

**形YMR-8SN**

推奨代替商品

形YMR-8SN2

2005年1月末生産終了

推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

装置の電源を入れた状態でメモ리카ードを抜き差しした場合、メモ리카ード内のデータが消失することがあります。このため、製品に同梱する注意書きに従い操作願います。

生産終了商品との相違点

形 式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
形YMR-8SN2	×	○	○	○	○	×	×

◎：完全互換
○：ほとんど変更ありません／相似性の高い変更
×：変更大
－：該当する仕様がありません

本体の色

生産終了商品 形YMR-8SN	推奨代替商品 形YMR-8SN2
オレンジ	ブルー

生産終了商品と推奨代替商品

生産終了予定商品	推奨代替商品	標準価格(¥)
形YMR-8SN	形YMR-8SN2	4,500

* 従来品と同一価格です。

動作特性

生産終了商品 形YMR-8SN	推奨代替商品 形YMR-8SN2
装置の電源を入れた状態でメモ리카ードを抜き差ししてもデータは消失しません。	装置の電源を入れた状態でメモ리카ードを抜き差しすると、データを消失することがあります。

操作方法

生産終了商品 形YMR-8SN	推奨代替商品 形YMR-8SN2
カムボジショナ 形3F88L-132で使用する場合 装置の電源を入れた状態（メモ리카ードのリード／ライト中を除く）、または、電源を切った状態で、メモ리카ードを抜き差しします。	カムボジショナ 形3F88L-132で使用する場合 装置の電源を切った状態で、メモ리카ードを抜き差しします。
一軸ボジショナ用MDIユニット 形3F88M-MDI01Aで使用する場合 - 装置の電源を入れた状態（メモ리카ードのリード／ライト中を除く）、または、電源を切った状態で、メモ리카ードを抜き差しします。 - プログラムのリード／ライト時に、「ALL」が使用できます。	一軸ボジショナ用MDIユニット 形3F88M-MDI01Aで使用する場合 - 装置の電源を切った状態で、メモ리카ードを抜き差しします。 - プログラムのリード／ライト時に、「ALL」が使用できません。一枚単位でリード／ライトします。3ページ以降に従い操作願います。

操作方法の詳細

●FUN05 ICカードへの書き出し

プログラムをメモリカード3枚に書き込む場合の例を示します。

パラメータやデータメモリを書き込む場合、書き込むデータが異なるだけで、操作手順は①～⑦までと同じです。

- ①一軸ポジショナは、電源を入れておきます。
- ②MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ③1枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ④MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑤FUN、0、5、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

```
IC—CARD←—UNIT PROG
CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?
```

- ⑥0、↓の順にキーを押します。

補足：「ALL」は、使用できません。使用した場合、メモリカードを抜き差しした時にデータを消失することがあります。

- ⑦書き込みが完了すると、次の画面が表示されます。

```
IC—CARD←—UNIT WRITE
1 : PARA 2 : PROG 3 : DM
```

- ⑧MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ⑨2枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ⑩MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑪FUN、0、5、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

```
IC—CARD←—UNIT PROG
CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?
```

- ⑫1、↓の順にキーを押します。

- ⑬書き込みが完了すると、次の画面が表示されます。

```
IC—CARD←—UNIT WRITE
1 : PARA 2 : PROG 3 : DM
```

- ⑭MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ⑮3枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ⑯MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑰FUN、0、5、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

```
IC—CARD←—UNIT PROG
CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?
```

- ⑱2、↓の順にキーを押します。

- ⑲書き込みが完了すると、次の画面が表示されます。

```
IC—CARD←—UNIT WRITE
1 : PARA 2 : PROG 3 : DM
```

- ⑳MDIユニットを一軸ポジショナから取り外し、メモリカードを抜きます。

以上で書き込みは完了です。

操作方法の詳細

●FUN06 ICカードからの読み込み

プログラムをメモリカード3枚から読み込む場合の例を示します。

パラメータやデータメモリを読み込む場合、読み込むデータが異なるだけで、操作手順は①～⑦までと同じです。

- ①一軸ポジショナは、電源を入れておきます。
- ②MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ③1枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ④MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑤FUN、0、6、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

```
IC-CARD → UNIT PROG
CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?
```

- ⑥0、↓の順にキーを押します。

補足：「ALL」は、使用できません。使用した場合、メモリカードを抜き差しした時にデータを消失することがあります。

- ⑦読み込みが完了すると、次の画面が表示されます。

```
IC-CARD → UNIT READ
1 : PARA 2 : PROG 3 : DM
```

- ⑧MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ⑨2枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ⑩MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑪FUN、0、6、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

```
IC-CARD → UNIT PROG
CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?
```

- ⑫1、↓の順にキーを押します。
- ⑬読み込みが完了すると、次の画面が表示されます。

```
IC-CARD → UNIT READ
1 : PARA 2 : PROG 3 : DM
```

- ⑭MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ⑮3枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ⑯MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑰FUN、0、6、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

```
IC-CARD → UNIT PROG
CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?
```

- ⑱2、↓の順にキーを押します。
- ⑲読み込みが完了すると、次の画面が表示されます。

```
IC-CARD → UNIT READ
1 : PARA 2 : PROG 3 : DM
```

- ⑳MDIユニットを一軸ポジショナから取り外し、メモリカードを抜きます。

以上で読み込みは完了です。

操作方法の詳細

●FUN07 ICカードとの照合

プログラム(メモリカード3枚)を照合する場合の例を示します。

パラメータやデータメモリを照合する場合、照合するデータが異なるだけで、操作手順は①～⑦までと同じです。

- ①一軸ポジショナは、電源を入れておきます。
- ②MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ③1枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ④MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑤FUN、0、7、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

IC—CARD ↔ UNIT PROG
 CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?

- ⑥0、↓の順にキーを押します。

補足：「ALL」は、使用できません。使用した場合、メモリカードを抜き差しした時にデータを消失することがあります。

- ⑦照合が完了すると、次の画面が表示されます。

IC—CARD ↔ UNIT VRF
 1 : PARA 2 : PROG 3 : DM

- ⑧MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ⑨2枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ⑩MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑪FUN、0、7、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

IC—CARD ↔ UNIT PROG
 CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?

- ⑫1、↓の順にキーを押します。
- ⑬照合が完了すると、次の画面が表示されます。

IC—CARD ↔ UNIT VRF
 1 : PARA 2 : PROG 3 : DM

- ⑭MDIユニットを一軸ポジショナから取り外します。
- ⑮3枚目のメモリカードをMDIユニットに差し込みます。
- ⑯MDIユニットを一軸ポジショナに取り付けます。
- ⑰FUN、0、7、↓、2の順にキーを押します。

すると、次の画面が表示されます。

IC—CARD ↔ UNIT PROG
 CARD NO=0, 1, 2, ALL → ?

- ⑱2、↓の順にキーを押します。
- ⑲照合が完了すると、次の画面が表示されます。

IC—CARD ↔ UNIT VRF
 1 : PARA 2 : PROG 3 : DM

- ⑳MDIユニットを一軸ポジショナから取り外し、メモリカードを抜きます。

以上で照合は完了です。